



犬塚交番だよ！

小山警察署
0285-31-0110
犬塚交番
0285-27-1114
令和8年8月発行



川遊びなどには思わぬ畏が！！



今年も暑い夏がやってきましたね。
夏といえば聞かれたら、皆さんは何を想像するでしょうか。
やはり、体を冷やすためにプールや川などに行く機会が多くなると思いますのでここで水辺の危険性についてお話致します。

○ 令和7年中の水難事故発生状況

- ・ 令和7年中は、11件14人（うち7名死亡）の水難事故が発生しました。
- ・ いずれも、5月から9月の温かい時期に発生しています。
- ・ 過去5年の統計でも、水難者47人のうち27名が死亡しています。
- ・ このことから水難事故の特徴は命に関わる、重大な事故に発展する危険性が十分にあると言えます。

上記の通り、水難事故には恐ろしい畏が隠れているのです…。

そんな悲惨な事故に自分たちが合わないためにも、十分注意し夏を満喫しましょう。



水難事故はいつ起こるか分かりません…

川などの水辺に近づく際は以下に注意しましょう

1 水辺に近づく際は事前の対策をしましょう

夏は急激に天気が悪くなり、雨が降ると川の状況が大きく変わってしまいます。そのため、その日の気象情報、空の状況で少しでも雨が降りそうと思ったときはすぐにその場を離れるなど早めの行動を心掛けてください。
また、ライフジャケットは命を守ってくれるアイテムです。必ず装着しましょう。

2 子供たちから目を離さない

少しの間でも子供から目を離さないようにしましょう。
その少しが子供の命を守ります。絶対に目を離さないでください。
また、日頃から水辺は危ない場所であると子供たちに認識させてあげてください。

3 飲酒後の水遊びはやめましょう

飲酒をすると、運動機能や判断力が大きく低下します。
バーベキューなど飲酒をする機会はあると思いますが、飲酒後、川などでの水遊びは絶対にしないでください。

今年の夏も大変暑く、川や海などで水遊びがしたい気持ちは大変共感できます。
しかし、水遊びは楽しい反面、思わぬ事故に繋がってしまうといった危険性も秘めています。
川などの危険を甘く見ず、安全で楽しい夏にしましょう！！